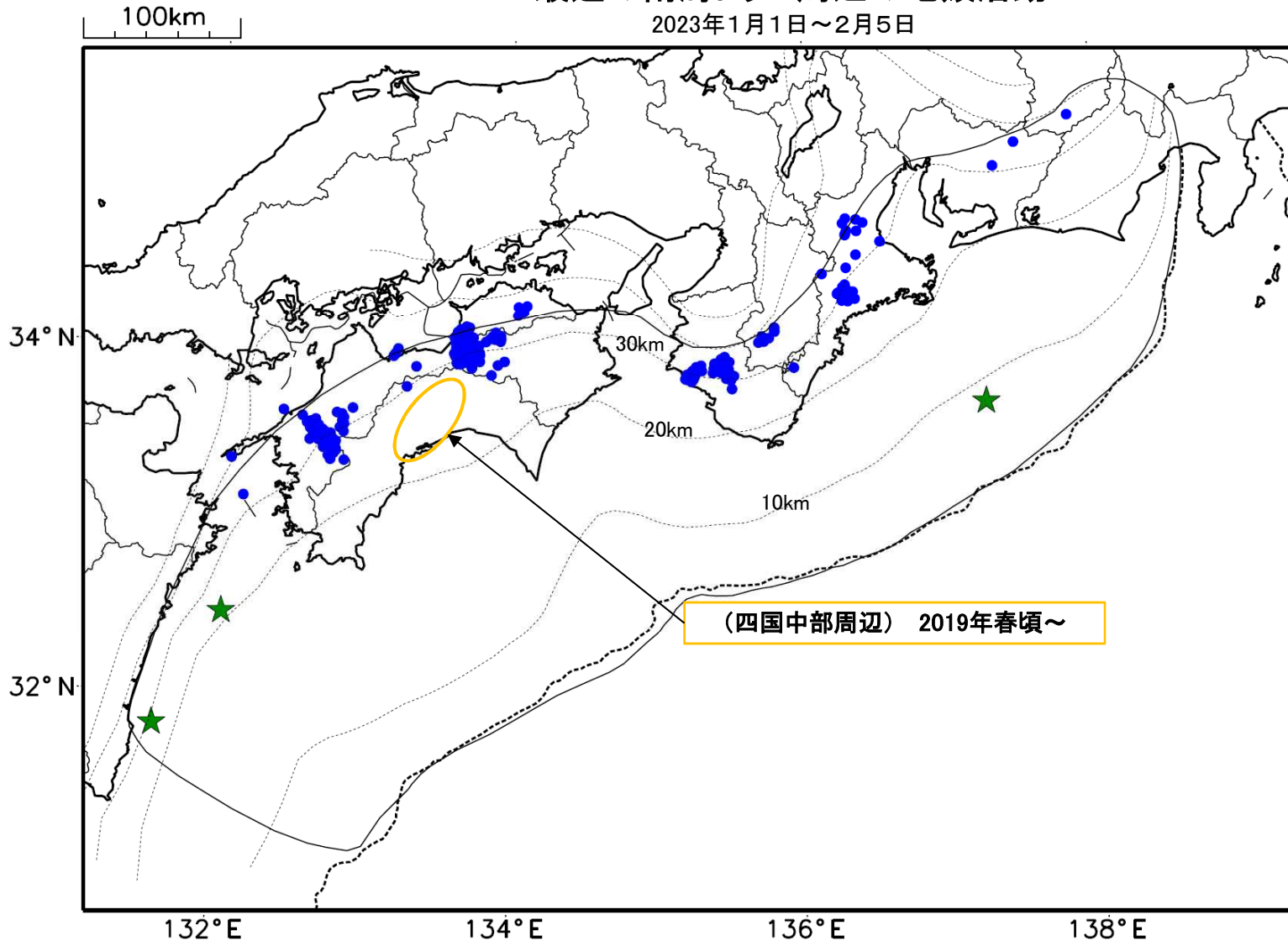


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2023年1月1日～2月5日



- 緑(★)
通常の地震(最大震度
3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、
Hirose et al.(2008),Baba
et al.(2002)によるフィリ
ピン海プレート上面の深さを
示す。

※M5.0以上の地震に吹き
出しを付けている。

(四国中部周辺) 2019年春頃～

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和5年1月1日～令和5年2月5日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
1/3	00:37	日向灘	33	3.5	2	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
1/19	12:25	三重県南東沖	-	3.5	-	
1/19	15:30	日向灘	34	3.6	1	

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部</p> <p>12月31日～1月4日</p> <p>1月7日～9日</p> <p>1月13日～14日</p> <p>1月27日～28日</p> <p>1月30日～31日</p> <p>2月2日～3日</p> <p>■四国中部</p> <p>1月2日</p> <p>1月25日</p> <p>■四国西部</p> <p>12月31日～1月4日</p> <p>1月12日～13日</p> <p>1月15日～18日</p> <p>1月20日～23日</p> <p>1月26日</p>	<p>■紀伊半島北部</p> <p>12月31日～1月1日</p> <p>1月4日～5日</p> <p>1月15日</p> <p>1月30日～31日</p> <p>■紀伊半島中部</p> <p>1月2日～3日</p> <p>1月22日</p> <p>■紀伊半島西部</p> <p>1月2日～3日</p> <p>1月15日～16日</p> <p>1月23日</p> <p>1月28日</p> <p>2月2日</p> <p>2月4日～（継続中）</p>	<p>1月23日～24日</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

気象庁作成